

授業科目名 ( 英文名 )	技術戦略論 (Management of Technology)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1、2年次・前期
担当教員	長野 寛之 永松信二 上田 澄廣	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>本講義は、工学系の大学院生に対して、企業の競争戦略、技術戦略、マーケティング、組織マネジメントの基本を理解し、技術開発と企業収益の関連について理解を深めることを目的とする。</p> <p>また、家電、化学、医療機器、総合エンジニアリング会社の経営者幹部による事例研修で、企業経営の実態について理解を深める。</p>		
講義内容・授業計画	<p>最初に、企業活動プロセス、ビジネスモデル、製品アーキテクチャ、技術戦略、マネジメントについて学ぶ。</p> <p>次に、元企業経営幹部による事例研修を行う。</p> <p>最後にグループディスカッションを行い、考える力を養う。</p> <p>( 1 ) 企業の仕組みと競争力  ( 2 ) 製造業に於ける価値  ( 3 ) 製品アーキテクチャーとプロダクトライフサイクル  ( 4 ) 競争優位構築のための技術戦略  ( 5 ) イノベーションの理論と本質  ( 6 ) マーケティングと技術マーケティング  ( 7 ) 研究開発の組織マネジメント  ( 8 ) 事例研修：家電産業の事例  ( 9 ) 事例研修：総合エンジニアリング会社の戦略 ( 上田 )  ( 10 ) 事例研修：医療機器会社の戦略 ( 濱口 )  ( 11 ) 事例研修：自動車会社の事例  ( 12 ) 事例研修：化学会社の戦略 ( 永松 )  ( 13 ) 日本の勝ち残り戦略  ( 14 , 15 ) グループディスカッション ( 長野、上田 )  ( ) のないものは長野が担当</p>		
テキスト	講師より毎回資料を配布する		
参考文献	MOT “ 技術経営 ” 入門 ( マネジメント・テキスト ) , 延岡 健太郎 , 日本経済新聞社		
成績評価の基準・方法	レポート・講義中のグループディスカッション発表で評価する		
履修上の注意・履修要件	<p>特になし</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業  ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境 ( PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境 ) が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定  ・連絡します</p>		
実践的教育	該当しない		
備考			